

ロンドン 2025 年 4 月 16 日

鞍鋼向け厚板圧延機の更新工事を完工 - 製品多様化を実現

- 3.8メートルの厚板圧延機にレベル1および2の完全自動化システムを導入
- 最新のプロセスモデルが平坦度とプロファイル品質を改善し、板厚5ミリメートルまで対応

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は、中国の鉄鋼メーカー、鞍鋼集団 (Angang Group) の遼寧省鯖魚圈区 (Bayuquan) にある厚板圧延機の包括的自動化工事を完工し最終検収証 (FAC) を受領しました。当社はレベル1とレベル2の自動化システム、プロセスカメラシステム、新しいヒューマンマシンインターフェース (HMI) を納入し、導入しました。

高品質の特殊鋼

この更新工事により鞍鋼は、高い形状精度と表面品質が求められる海底パイプライン用の高性能な特殊鋼「X60MO」など、製造可能な鋼種の幅を拡大しました。新たに導入された当社の高度なプロセスモデルにより、平坦度とプロファイル品質が向上し、板厚5ミリメートルまでの薄板圧延にも対応可能となりました。この更新工事の成功を受けて鞍鋼は、鋼種の多様化による製品ポートフォリオのさらなる強化を計画しており、高付加価値製品の比率を高めていく方針です。

更新工事の実績

鞍鋼は、当社の更新工事の優れた実績を背景に、本件を発注しました。鞍鋼と当社は近年、4.3メートルと5メートルの厚板圧延機の更新をはじめ、複数の更新工事で提携しています。年間140万トンの生産能力を持つ鞍鋼の3.8メートル厚板圧延機は、高品質の中厚板と特殊鋼製品を生産しています。圧延される板厚は5~50ミリメートル、板幅は1,450~3,600ミリメートルの範囲にわたります。

中国最大規模の鉄鋼メーカー

鞍鋼は鞍山鋼鉄グループの一員であり、年間総粗鋼生産能力 3,900 万トンを誇る国有鉄鋼メーカーです。同グループは中国最大規模の鉄鋼メーカーであり、国内の鉄道・船舶用鋼板市場をリードしています。また、輸出先は世界 60 以上の国と地域におよびます。



プライメタルズ テクノロジーズが、鞍鋼の 3.8 メートル厚板圧延機の自動化システムを更新



現場で最終検収証に署名したプライメタルズ テクノロジーズと鞍鋼集団の代表者

プレスリリースと報道用画像は www.primetals.com/press/ に掲載しています。

報道関係お問い合わせ先:

プライメタルズ テクノロジーズ ジャパン株式会社 戦略企画・広報部

(広報担当：石崎)

〒733-8553 広島市西区観音新町四丁目 6-22 三菱重工業 広島製作所内

電話 082-291-2181

プライメタルズ テクノロジーズ SNS 公式アカウント

[linkedin.com/company/primetals](https://www.linkedin.com/company/primetals)

[facebook.com/primetals](https://www.facebook.com/primetals)

twitter.com/primetals

プライメタルズ テクノロジーズ (Primetals Technologies) は本社を英国、ロンドンに置き、金属鉄鋼産業におけるエンジニアリング、プラント建設、およびライフサイクルサービスの提供を行うパイオニアかつ世界的リーダーです。当社は電機、オートメーション、デジタルイゼーション、及び環境の総合ソリューションを含めた技術、製品、サービスの一式を提供しており、原材料から完成品まで鉄鋼のあらゆる分野を網羅するだけでなく、非鉄分野でも最新の圧延ソリューションをお届けします。当社は三菱重工グループ 100%出資によるグループ会社で、従業員数は全世界で約 7,000 人です。詳しくは、下記 URL より当社公式ウェブサイトをご覧ください。

公式ウェブサイト：[primetals.com/jp](https://www.primetals.com/jp)